

女性模擬議会 一日町長を終えて

今年で4回目を迎える女性模擬議会が2月1日、芳賀町議場で開催され、1年にわたる学んできた女性模擬議員さんたちが一般質問を提出しました。

当日は緊張した面持ちながらも立派に議員を務めあげました。



模擬議会

●黒崎 和子 議長
最初は、どうなるのかと思いつつ、回を重ねるごとに議員としての心構えもでき、模擬議員という立場で身近な問題に取り組みました。

こんな質問・こんな場合はどうしたらよいかと、わからない点は担当の方にご指導いただきました。各人が関係者に疑問な点など伺い調整し、大変有意義な時間を費やしたと思います。

●阿久津 和子 議員
行政と私の生活とが身近に感じることができました。協力していただいた方に感謝すると共に、多くの女性に体験

してほしいと思いました。

●石川 伸江 議員
楽しい仲間と自分の住んでいる町のことを勉強して、改めて芳賀町の行政に対して興味がありました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

●稲川 栄子 議員
女性としての私たちの意見が、これからの芳賀町を良くしてくれればと願っています。

●稲川 清子 議員
模擬議会への参加という貴重な体験をさせて頂きました。六回の学習会を重ね、私も介護施設の充実について質問しました。今まで遠い存在だった議会が少し身近に感じられ勉強になりました。

●大根田まゆみ 議員
緊張し、質問だけで精一杯



でした。心残りはあるけれど、町政を知る良い機会となりました。

●國井 静江 議員
世代や立場の違う人たちと色々な話をすることができ、今までは解らなかつたことも知ることができてとても勉強になりました。

●黒崎 和恵 議員
模擬といっても、議会に入ったりと初めての体験でいろいろと勉強になりました。ありがとうございました。

●小林 俊子 議員

役場の職員の皆様の熱心なご指導により無事に終わることができました。これからも町のために頑張ってください。また、若い人たちの質問には大変心打たれました。

●酒井 由理 議員

貴重な体験ができてよかったですと思います。これからも町政に関心を持ち続けていきたいです。

●塩野 由子 議員

皆さんと協議し合ったことがとても楽しく貴重な時間であり、とてもいい経験になりました。

●関本 正枝 議員

町行政の大切さと大変さを知り得ました。また、答弁者



は、分かりやすい言葉でゆくり回答していただければと感じました。

●綱川 孝子 議員

一度議員という体験をしたかったので、行政に興味を持つきっかけにもなり大変勉強させてもらいました。

●直井 ノリ子 議員

今回、多くの貴重な体験を得ることができました。議題には町内の女性の町や町民に対する真摯な思い、愛情があふれ、町政に少しでも反映していただければ、なお有意義なことと期待しています。

●船生 華子 議員

身近な問題や町の将来に関する活発な質疑が交わされ貴重な体験ができました。

健康保険証のカード化にも実用化の方針が示され、行政の効率化と住民サービスの為

にも積極的に取り組んでほしいと思います。

●廣木 初江 議員

町のこれからを考えている女性の集まりでした。一緒にできたことを嬉しく思います。

●山城 光子 議員

大変貴重な体験をありがとうございました。あの緊張を忘れず、今後も町政に関心を持っていきたいと思っています。

一日町長

●大根田 まゆみさん

庁内各課、北小や建設中の南小見学など、一日町長として貴重な体験ができました。



●黒崎 和恵さん

南小の建設現場や北小を視察でき、とても充実した一日町長でした。貴重な体験ができ、本当によかったと思います。

●稲川 清子さん

今回の体験を通して、町は環境、教育、農業を重点施策として取り組んでいることを実感しました。特に環境問題においては、南小の建設に初のリサイクル工事を取り入れ「環の町芳賀」に向かって進んでいました。私も一町民として身近なことから取り組んでいきたいと思っています。

●黒崎 和子さん

各課でこれからの農業、都市計画など伺えます。南小学校建設現場を見せていただき斬新な設計で平成十八年四月に開校です。

町長のひとりごと 森 仁

町制施行50周年記念事業実行委員会の皆さんありがとうございました。そして各種の記念事業やイベントに参加してくださいました町民の皆さんに感謝申し上げます。

「おかげさまで町制50周年・新たなるユートピア芳賀を目指して」と題して平成16年度がすばらしい時代検証と次なるステージへのステップの1年になりました。記念誌を発行し各家庭に配布させていただきました。記念式典では「心が宝」という講演を本町にゆかりのある京都三院門跡小堀光詮門主にいただきました。写真展、花火大会、県民サイクリング大会、50km健康ウォーク、未来の芳賀町絵画展、BSどーもくんワールド公開放送収録、観光歴史ナビとしてDVD・カレンダー作成、1月30日東小マーチングバンド・マリimba・ハンドベルのジョイントコンサート。3月5日の上の原緑地公園での記念植樹・タイムカプセル封印など。町民一人ひとりがそれぞれに1年1年を、もっと細かく言えば1日1日を大切に過ごしてきた50年間の総集編。その結果、今があると思うと、何とも言いようのないこみ上げる喜びみたいなものを感じます。だからこれからの歴史を築いていく今を生きる皆さん、次にくる人々には過去の歴史を大切に、自分を大切に、縁ある人をお互いに大切にしながら町を愛しプラス思考で積み上げをしてほしいものと心より願っています。

文化・教育の殿堂である町民会館に加えること、知恵と情報の集積、育みと交流の拠点として総合情報館が今後立ち上がっていきます。「知恵の環館」として心の豊かさのよりどころとして活用されていくことを願っています。

50周年記念事業は一般公募の若手リーダーたち・学識経験者・議員・自治会長・農業委員・教育委員・社会教育委員・さらには多くの役場職員が形式主義ではなく熱い想いをぶつけ合い、互いに研鑽しながら事を進めていただけたところに大いなる実りがあったものと思います。芳賀町役場の目指す行政改革本陣アカデミア役場のためにも成算のある1年でありましたこともうれしいことでした。

町づくりに努力したいと結んでました。貴重な体験に感謝いたします。

